

大好評につき
再来日公演決定!!

愛と哀愁と歓びを歌い上げる!!

オーソレミオ

素晴らしきナポリ音楽とカンツォーネ

イタリア・ナポリターナ楽団

Orchestra Italiana Napoletana

予定プログラム

帰れソレントへ
サンタルチア
フニクリ・フニクラ
レジネツラ
カタリー
アネマ・エ・コーレ
オーソレミオ
ヴォラーレ
他計20数曲予定

※予定プログラム、出演者は変更になる可能性があります。

青くきらめく地中海に、
情熱の歌声が響く!
ナポリ民謡とカンツォーネの
ベストセレクション!



文化鑑賞会『まい・夢』第27回例会

2009年 7月15日(水) 午後7時開演 宝山ホール(鹿児島県文化センター)

■入会金 1,050円 ■月会費 1,365円×4ヶ月(5月～8月分)(入会金・月会費ともに消費税込)

■お問い合わせ・お申し込み ©生活協同組合コープかごしま『まい・夢』事務局 TEL.(099)286-1115

予 定 出 演 者

性歌手

ヌンツィア・サント・ディオッコ(ソプラノ)

バロック音楽から現代音楽まで幅広いレパートリーを持つ。ローマ歌劇場をはじめとするイタリア国内の様々な劇場での活躍はもとより、フランス、ドイツ、アメリカ等海外での活動も多い。また、イタリア文化交流大使として、マレーシア、インドネシア、セネガル、グルジア等を訪れ、多大な功績を残している。テレビ出演、CDリリース多数。ドラマティックな表現力で評価が高い。

男性歌手

カタルド・ガッローネ(テノール)

2001年ドニゼッティのオペラにて舞台デビュー。トリノ、フィレンツェ、レッツェ、マルティーノ、ラティナ、バーデン等の劇場にて様々なオペラの主要キャストとして出演。彼の歌唱法や音楽の解釈は聴衆に訴えかける情熱に満ちていると内外の評論家からも評価が高い。レパートリーはオペラからポピュラーソングまでを歌いこなす。

※来日メンバーは変更する場合がございます。予めご了承ください。※イタリアの写真提供：イタリア政府観光局(E.N.I.T)

第28回例会 トムプロジェクトプロデュース

作・演出/水谷龍二 出演/竹下景子・ベンガル・綿引勝彦・山西惇

「逝った男の残したものは」(仮題)

2009年11月19日(木) 19時開演

宝山ホール(鹿児島県文化センター)

ごく普通の人たちの目線でドラマを構築し、「新しい人情喜劇」作家として活躍めざましい水谷龍二の新作は、「平成版夫婦善哉」。

昔から何度となく上演された織田作之助の作品「夫婦善哉」は有名ですが、水谷は平成の時代に逞しく、優しく、むつまじく生きている夫婦を描くことにより家族崩壊の進む現代に風穴を開け、人情喜劇の決定版をめざします。

夫婦の細やかな機微を鮮やかに描き出す水谷作品に挑むのは竹下景子とベンガル。映画、テレビはもちろん、最近では舞台での充実ぶりが著しい竹下と個性的なキャラクターで多方面に活躍するベンガルがどのような夫婦を創り出すのか注目の作品です。

竹下景子

ベンガル

綿引勝彦

山西惇